

チャートインデックス

まずはチャートを読んで、輸血療法に必須の知識を身につけましょう！

01：輸血は現代医療に必須、 利点が上回るようにそのリスクを 減らす必要がある	16	29：予想上昇ヘモグロビン（Hb）値	72
02：血液製剤の種類とその用途	17	30：新鮮凍結血漿（FFP）の使用指針	73
03：輸血の手順	19	31：FFPの投与量	74
04：インフォームドコンセント	20	32：FFPの副反応と注意点および 不適切な使用例	75
05：ベッドサイドでの照合と観察	22	33：血小板製剤の種類と管理	76
06：異型不適合輸血の主な原因と対応策	30	34：血小板製剤の使用指針	77
07：異型不適合輸血を防ぐための確認と その対象	31	35：血小板製剤輸血の効果	79
08：異型不適合輸血の病態	32	36：アルブミン製剤などについて	81
09：輸血副反応（頻度と重篤度の図）	39	37：アルブミン製剤の適応病態	82
10：重要な輸血副反応①	41	38：アルブミン製剤の投与量と投与の評価	84
11：重要な輸血副反応②	42	39：アルブミン製剤の不適切な使用例と 使用上の注意点	85
12：輸血関連循環過負荷 transfusion-associated circulatory overload：TACO	43	40：血漿分画製剤の適応と注意事項	86
13：輸血関連急性肺障害 transfusion-related acute lung injury：TRALI	44	41：内科領域の赤血球輸血	90
14：輸血後肝炎感染症頻度の変遷	45	42：外科領域の赤血球輸血	94
15：輸血前検査の重要度と優先度	52	43：救急医療での輸血	98
16：輸血前検査で使用する機器	53	44：輸血前に把握すべき事項	99
17：ABO血液型検査の原理	54	45：小児科領域の輸血	102
18：ABO血液型検査 （試験管法オモテ検査）	55	46：周産期の病態と課題	104
19：ABO血液型検査（試験管法ウラ検査）	56	47：自己血輸血の適応と種類	112
20：ABO血液型の凝集パターン	57	48：貯血式自己血輸血の適応	114
21：Rh血液型の知識	59	49：貯血式自己血輸血の実際	117
22：Rh血液型D因子の判定	60	50：造血幹細胞移植の種類	126
23：交差適合試験の意味	61	51：造血幹細胞移植の概略	128
24：交差適合試験の実際	62	52：免疫細胞療法の進歩	130
25：赤血球不規則抗体の特徴	65	53：免疫チェックポイント阻害剤	131
26：臨床的意義がある（harmful） 赤血球不規則抗体	66	54：CAR-T療法の概略図	132
27：赤血球製剤の種類	70	55：二重特異性T細胞誘導抗体作用機序の 模式図	133
28：赤血球製剤の使用指針	71	56：HLAはヒトのMHC	134
		57：MHCはT細胞免疫を支える分子	136
		58：HLAタイピングの適応と 抗HLA抗体検査の適応	138
		59：HLAの表記	141
		60：臓器移植	142